

十月一日より厳修
七五三まいり



創刊 昭和29年1月25日 (856号) 令和7年9月25日発行

発行所 愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電話 0568 (61) 2583 (代)
FAX 0568 (62) 7020
毎月1回25日発行

犬山成田山 検索



犬山成田山
ホームページ
←QRコード

秋彼岸会法要奉修Ⅱ九月二十三日、大師堂



教苑

JRPPS 創立三十周年を迎えて



網膜色素変性症の多くは、夜盲から始まり、徐々に視野・視力等の視機能が低下し失明する可能性もある進行性の難病です。

JRPPSは1994年5月、国際網膜色素変性症協会（現国際網膜協会）の日本支部として、学術・支援・患者の三位一体の組織として、千葉大学の医局で産声を挙げました。

それ以降「私たち自身で治療法の確立とQOLの向上を目指す」をスローガンに掲げて活動をして参りました。

このQOLのL(Life)は一般的には生活と訳しておりますが、私はこちらでいうLは人生とか生きることで思っています。この病気を宣告された折に、思いもつかないこれまで聞いたこともない病名を聞かされて非常に悩みました。さあ今後年老いた父母を抱えて幼い二人の子供をいかにして育て上げるかを妻と真剣に話し合い、どう生きていくか、どん

な人生にしていけるかを考えました。最初のスローガンである治療法の確立ですが、1997年度から研究助成を公募で行い、学術の先生方にメインで厳正な審査をしていただき、研究助成をすることが始まりました。昨年度まで28回継続することができ、受賞された先生は60名を超えています。

組織も当初は任意団体でしたが、2016年5月からは公益社団法人として活動しています。今では全国に40ほどの都道府県のJRPPSが活動しており、それぞれ年間多くの交流会・医療講演会・各種研修会等を開催しています。

私も岐阜県網膜色素変性症協会（JRPS岐阜）の会長として、上記のような活動をして患者のQOLの向上に努めております。

最後に、私たちはいつまでも患者ではいたくありません。患者から抜け出たいのです。その一念で日々暮らしております。弊協会は治療法の確立は必ず実現してもらえると信じており、その折には発展的解散をして、OB会・OG会へ移行することを最終的目標としております。

公益社団法人日本網膜色素変性症協会 (JRPPS)

副理事長 加納 猛彦

秋彼岸会法要営む

秋のお彼岸中日に当たる九月二十三日、午後二時より大師堂において、小豆畑主監お導師のもと秋彼岸会法要が営まれました。【写真一面】

法要には当山関係物故者のご遺族を始め、「霊雲閣」に

お位牌を奉祀されているご遺族が多数参列され、諸精霊に供養の誠を捧げられました。

また法要後は、霊雲閣にて位牌を奉祀された各家の先祖代々精霊への回向が営まれました。

交通安全祈願祭厳修

岐阜県自動車会議所・岐阜県交通安全協会主催

九月十九日、午後一時半より岐阜県自動車会議所（岐阜市日置江）において、一般社団法人岐阜県自動車会議所・岐阜県交通安全協会共催の交通

安全祈願祭が小豆畑主監お導師のもと厳修されました。

九月二十一日から三十日まで実施される「秋の全国交通安全運動」に合わせ、岐阜県

では十九日、「自動車交通安全防止大会」が岐阜自動車会議所において開催され、大会冒頭、交通安全祈願祭が執り行

われました。

大会には岐阜県内の自動車および交通安全関係の代表者、約一〇〇人が参加されました。



交通安全週間 特別ご祈禱厳修

九月二十一日から三十日まで交通安全特別ご祈禱が厳修されました。

当山では年四回の「交通安全週間」の主旨に賛同し、この期間中に交通安全ご祈禱を受けられた方に「交通安全之証」を授与して、より一層の交通安全のご加護を得られますよう心よりお祈り申し上げます。



交通安全之証

交通安全護摩木のご案内

祈交通安全 成田一郎

交通安全祈願お申込みの際に授与致しております。お名前を明記されました護摩木は、本堂でのお護摩祈禱にてお焚き上げし、重ねて交通安全をご祈念いたします。

開創七十二周年記念大祭

大本山成田山新勝寺
貫首 岸田照泰大僧正ご巡錫

記念大法要

十一月三日（文化の日）
午前十一時より本堂にてご親修

記念大祭行事日程

十一月二日（日）

- ・宗祖弘法大師報恩法要（午前十時 大師堂）
- ・献華式（午前十一時の大護摩供に併催）

十一月三日（文化の日）

- ・開創七十二周年記念大法要（午前十一時）
- ・記念大祭式典（記念大法要終了後）
- ・大祭記念大護摩供（午前九時、午後一時、三時）
- ・八方宝剣法要（午前九時半、祈禱殿屋上）



貫首 岸田照泰大僧正

第41回 成田山 全国競書大会

沢山学べた貴重な体験

諏訪市立城南小4年 岩波あおいさん

この度は、第四十一回成田山全国競書大会において文部科学大臣賞という

名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございました。もうれしかったです。

三月に水色の大きな封筒が届き、受賞のお知らせだな、と思いました。開けてみるのにとでもドキドキしました。文部科学大臣賞とわかると、とてもうれしかったです。



席書会で揮毫する筆者

四月に受賞式が終わり、ホッとしているところに席書会があることを知り、「受賞式であんなに緊張したのにもまたあるの!？」とあせったことを覚えていいます。

席書会では「天体観測」と書きました。当日悔いの残らないようにと沢山練習しました。当日の朝も練習しました。当日、書き終わってから気づいたのですが、緊張で足がふらふらしていました。まともに歩けませんでしたが、気づかないくらい集中できたのです。

しかし、書き上げた作品を見るとなっとくがいきませんでした。「体」が右によってしまったのと、下につまってしまったことです。落ち込んでいた私をなぐさめてくれたのは土橋先生の講評の中のお話です。「書いた字には『気』がこもっている。一度しか書けない、二度と書けない作品です」。



受賞作品

とてもうれしくてなみだができました。他の方の作品も拝見させていただきました。楷書、行書、草書など、ちがう書体ではありましたが、それぞれの方がちがう線を持っていたことに驚きました。また、作品に書いた人の自信が表れていることにも気づきました。

土橋先生の奉納揮毫も拝見させていただいたところ、筆使いに勢いと流れがあり、衝撃を受けました。また楷書とまったくちがいが、書の世界はおく深いな、と思いました。

私は今回学んだ「自分の線質で書く」とことと「自信を持って書く」ことを大切に、これからも私の字に磨きをかけたいこうと思います。

最後になりますが、このような機会を与えて下さった成田山新勝寺の皆様、審査員の先生方、事務局の皆様、ご指導下さった先生に感謝申し上げます。ありがとうございました。

第62回

成田山学童席上揮毫大会

一、日時 十月四日(土)

午前七時～午前十一時三十分

一、受付 信徒会館一階玄関前にて

午前六時三十分より受付

一、会場 信徒会館一階ホール

一、参加資格 幼・小・中・高校生

一、参加費 無料

一、作品形式 規定半紙縦書き

(当日会場にて規定半紙を二枚配布)

一、成績発表 十月下旬に中日新聞及び当紙上

並びに当山ホームページにて発表

一、表彰式 十一月八日(土) 午前十時

信徒会館一階ホール

一、注意事項 会場での練習はできません。

作品は参加者自身が選ぶこと。

提出された作品は返却しません。

【課題】

- 幼年 みず
- 小一年 けむり
- 小二年 てつだい
- 小三年 思いやり (楷書)
- 小四年 正しい道 (楷書)
- 小五年 固い決心 (楷書)
- 小六年 修学旅行 (楷書)
- 中一年 秋空渡り鳥 (楷書)
- 中二年 秋空渡り鳥 (行書)
- 中三年 秋空渡り鳥 (行書)
- 高校生 空庭多落葉 (自由)

令和十年成田山開基一〇九〇年祭慶讃

成田山名古屋別院大聖寺

開創七十五周年記念事業

発願趣意書

ご信徒の皆様には、ご本尊不動明王のご加護のもと、益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。さて、当山は昭和二十八年十一月、東海一円のご信徒熱望のもと、景勝の地犬山にご本尊不動明王を勧請申し上げ、不動尊信仰の一大道場として開創されました。来る令和十年十一月には、開創七十五周年の節目を迎え得ますことに、深く謝意を表する次第であります。

そこでこの度当山では、来る令和十年四月、本山新勝寺に於ける成田山開基一〇九〇年祭大開帳奉修の勝縁と、当山開創七十五周年の勝縁を二大勝縁として、ここに「開創七十五周年記念事業」を左記の如く発願致しました。

就きましては、この浄業達成のため、絶大なるご協賛ご志納を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

記念事業概要

- 一、本堂耐震化及び本堂内荘厳大改修
- 一、不動明王像・二大童子像及び四大明王像修復
- 一、信徒会館内エレベーター新設工事
- 一、山容整備事業
 - 1. 稻荷堂遷座改修
 - 2. 憩いの場改修工事
 - 3. 明王門奉納大提灯設置（索の会）

令和七年五月吉日

◆現在、開創七十五周年に向けた記念事業の工事を境内各所にて行なっております。工事中はご信徒皆様に何かとご不便ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

七五三まいり

十一月末まで厳修しております

本年めでたく七歳・五歳・三歳を迎えられるお子さまの健やかな成長をお不動さまにお祈りする「七五三まいり」を厳修致します。

お子さまとご家族皆さまのお参りをお待ち申し上げます。

- ◆期 間 十一月二十日まで毎日厳修中
- ◆時 間 午前九時より午後三時まで
- ◆と ころ 本堂
- ◆ご祈祷料 五千円以上（御札、お守り、千歳飴、ジュース、日本モンキーパーク招待券付き）

※11月3日は当山大祭のため、10時から12時30分の間、ご祈祷を控えさせていただきます。

人生の節目を、お不動さまのご加護のもと

犬山成田山

愛知県犬山市犬山北白山平5番地 TEL.0568-61-2583 成田山成田山

心のあけい 心のおくすし絵

画・文 ^{まき}牧 ^{ゆうけい}宥 恵



おかげさま

「おかげさま」の秋彼岸です。
 人は何かのおかげで生きている。
 それを知る秋です。

だんわ室

御信徒の皆様、はじめまして。
 四月に新入寺しました片桐由加里と申します。
 犬山生まれ、犬山育ちの生粋の犬山っ子です。

成田山のお膝下で育ち、幼い頃からよく参拝していました。御朱印集めや神社仏閣巡りが好きで、大切な日の前には必ず成田山に参拝し、御本尊の不動明王様に見守られていることを実感していました。

いつか成田山に携わる仕事に就きたいと考えていたところ、成田山の求人広告を見つけ、これはまさに自分が求めている仕事だと思い応募しました。

面接の感触もとても不安でしたが、翌日に採用のお声掛けをいただき、大変驚くとともに光榮に存じました。

これもご仏縁だなと思えます。採用後は総合企画部に配属になり、主にお車の御祈祷受付業務を担当しています。

学生時代にお抹茶のアルバイトをした経験はありますが、聞いたことのない仏教用語や初めての仕事内容ばかりで、覚えることもかなり多く頭がパンクしそうでした。

花まつりや願掛け風鈴まつりなどの行事も経験させていただき、だいぶ業務にも慣れてきて

毎日楽しく働かせていただいています。

先輩方に優しくご指導いただき、間もなく入寺して無事半年を迎えます。

まだまだ学ぶことは多いですが、一日でも早く知識を身につけて成田山のお力になれるよう努めたいと思います。

人と接することが大好きなので、御信徒の皆様ともっとお話してきたらと思います。自動車祈祷殿の受付にいますので、是非お声かけください。

私の趣味についても少しお話しさせていただけます。

私は野鳥観察とラーメン食べ歩きが大好きで、ここ成田山にもたくさん野鳥がいます。毎日シジュウカラやヤマガラスの囀りを聞いて癒されています。稀にエナガもくることがあるので、御参拝の際は是非鳥の声にも耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

自然豊かな成田山は心のパワースポットです。

そして食べるのが大好きな私はほぼ毎日ラーメンを食べています。

現在も食欲旺盛で健やかに成長しております。

器も心も大きくなれるよう、精進いたします。

まだまだ未熟ですが、皆様どうぞ御指導お願いいたします。

総合企画部 片桐 由加里

索の會だより

会の特別企画

成田山大阪別院参拝 大塚国際美術館・洲本温泉の旅

成田山索の会特別企画として、九月二日・三日の両日、一泊二日の日程にて、成田山大阪別院参拝と洲本温泉・鳴門の旅を実施し、参加者総勢約七〇名、バス二台での催行となりました。

早朝出発した一行は、順調に成田山大阪別院明王院に到着し、記念撮影に続いて大護摩供を参拝しました【写真は一号車の皆様】。その後大阪別院の松田僧正より法話を頂戴し、昼食を摂り境内伽藍を拝観しました。



その後一行は淡路島に渡り、八淨寺を参拝。夕方には、宿泊施設であるホテルニューアワジに到着し、懇親会を開催しました。

懇親会の席では、索の会常務理事を務められる岡部幸男様の乾杯のご発声をいただき、和気あいあいとした雰囲気の中で懇親会を終え、一日目の行程を終了しました。二日目、宿泊先を後にした一行は徳島県に渡り、靈山寺を参拝。その後大塚国際美術館にて世界の名画を鑑賞し【写真】、昼食後は大鳴門橋渦の道を見学し、その後帰路に就きました。



今回の参拝旅行を通じ、参加者皆様がより親睦を深め且つ信仰の輪を広げ、実り多き物故者慰霊法要が営まれ、各家先祖代々精霊に供養の誠が捧げられました。 上林記



二日間となりました。ご参加頂きました皆様、此度の親睦旅行にご賛同、ご協賛ご協力頂きました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

事務局記

◆二協賛者芳名(順不同敬称略)
丹羽郡 福玉精穀倉庫(株) 本社 宮明

名古屋市 山崎製パン(株) 名古屋工場

名鉄観光バス(株)

岡部 幸男 (株)イトピー

月例登山実施

名古屋成田山支部

八月十七日、名古屋成田山支部(支部長 岡部幸男氏)の月参登山が実施されました。

本堂にて大護摩供参拝後、信徒会館三室の間にて、来月九月二十一日の参拝時に予定される物故者慰霊法要についで最終打合せが行われました。

その後は犬山善光寺に移り物故者慰霊法要が営まれ、各家先祖代々精霊に供養の誠が捧げられました。 上林記

『索の会特別企画 成田山大阪別院参拝 大塚国際美術館・洲本温泉の旅』に参加して

長月九月といえど、残暑というより酷暑の続く九月二日からの二日間、索の会特別企画の旅に参加させていただきました。

今回バス二台での旅行、私たちを乗せたバスは大口町役場を定刻通り出発、途中養老SAにて犬山成田山からのバスと合流し、目的地の成田山大阪別院へ向かいました。

午前十一時に寝屋川市の大阪別院に到着。早速、昨春秋に開創九十周年記念事業として建立落慶された山門をくぐり、皆さん揃って記念写真を撮影【写真】、本堂での御護摩を参拝しました。法話を拝聴し、昼食後、境内を自由参拝、奥の院までご案内いただきました。

また、今回特別に御本尊様と繋がるお手綱を握りながら参拝させていただき、皆そのご加護に浴する事が出来、とても晴れやかな気持ちになりました。

その後、淡路島へと移動、淡路の大黒さんと称される八淨寺へと向いました。



二号車の皆様

八淨寺では引率の服部僧正先導のもと、車内で配られた経本を手に般若心経を全員でお唱えし、自由参拝。中には、「宝くじが当たるように」と力強くお参りされている方もお見受けしました。

そこから本日の宿、ホテルニューアワジへ。オーシャンビューの噂に違わぬ素晴らしいホテルで、懇親会ではお料理も食べ切れない程出され、皆大満足で英気を養いました。二日目は、朝一番で四国へ渡り、四国八十八カ所霊場の第一番札所靈山寺を参拝しました。

今回の旅行に際し、成田山名古屋別院の皆様、名鉄観光様には初日出発前のお見送りと二日目のお出迎えを頂きました。また、成田山大阪別院参拝時には詰合員皆様が笑顔で対応いただけたこともとても嬉しく思いました。

この度の旅行に携わられた全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

ました。本堂では昨日に続き服部僧正先導のもと法楽を勤め、大師堂などを参拝。続いて、世界中の名画を陶板で再現した大塚国際美術館を鑑賞し、国内最大級の展示スペースを誇るの謳い文句通り、館内は時間が足りないくらいとても見応えがありました。

その後、鳴門市内の鯛丸海月でこちらも食べ応えある昼食をいただいで、徳島県立渦の道へ。海上四十五メートルの高さの遊歩道を歩きガラス貼りの通路から眼下の渦潮を恐る恐るのぞき込んだりと、思い思いに鳴門の渦潮を楽しめました。

その後本州へ戻り、宝塚北SAに寄り無事一号車二号車それぞれの集合場所に帰還する事が出来ました。

今回の旅行に際し、成田山名古屋別院の皆様、名鉄観光様には初日出発前のお見送りと二日目のお出迎えを頂きました。また、成田山大阪別院参拝時には詰合員皆様が笑顔で対応いただけたこともとても嬉しく思いました。

索の会丹羽支部 事務局
社本 盛治



索の会観劇会

男性コーラスグループ

純列 御園座初座長公演

日程 令和7年11月18日 昼の部11時より

金額 A席 15,000円

B席 9,000円

どちらのお席も昼食付きとなります。

10月1日9時より受付開始いたします。

◆お問い合わせ 0568-61-2583

「成田山索の会」事務局 担当 田尻まで

開創92周年 記念大祭のご案内

貞照寺は檀信徒皆様のご信援により、10月28日に開創92周年を迎えます。

当日は下記の通り記念大祭を厳修いたします。皆様のご来山をお待ち申し上げます。

◆期日 10月28日(火)
開創記念大護摩供
午前10時30分より

◆場所 本堂

◆大ローソク
奈良県 藤本 絵里香

7月〜8月
奉納者芳名
(順不同敬称略)

岐阜市	各務原市	奈良県
伊藤 安	安藤 重	藤本 彬
小森 直美	藤田 薫子	鈴木 厚

お彼岸の中日に当たる九月二十三日、小豆畑住職お導師のもと秋彼岸会法要が営まれました。

当日は檀信徒をはじめ大勢のご家族、ご親族が参列され、合掌焼香して心静かに供養の誠を捧げられました。また本堂での法要終了後、引き続き水子地藏尊宝前において回向をお勤めし、各家水子の御霊を供養いたしました。

秋彼岸会法要営む

貞照寺だより

貞奴縁起・諸芸上達・所願成就

成田山貞照寺

〒509-0123
各務原市鷺沼宝積寺町5-189
電話 (058)384-0202



各務原市	渡邊 貞子
木曾郡	福沢桃介記念館
◆銅板	
羽島市	藤田 敦子
◆お供	
岐阜市	安田 薫子
橋本	登美子
山本	きよ子
伊藤	光里
伊谷	照生
樽野	隆
中原	敬徳
飯田	輝和
渡邊	貞子
上杉	超治
中山	佳子
木村	清一
名古屋市	
名古屋市	
木曾郡	



貞奴

Sada Yakko

マルシェ

10/25(土)

ご好評いただいている『貞奴マルシェ』を本年も開催いたします。多くの皆様のご来山をお待ち申し上げます。【日時】10月25日(土)9時半〜15時

【当日イベント】

- ◆大護摩供ご修行 11:00
- ◆奉納太鼓及びよさこい演舞 11:30、13:30
各務原太鼓保存会、名古屋大学“快踊乱舞”

【貞奴マルシェ店舗紹介】

- ◆おおだいら養蜂 天然はちみつ
- ◆かいちゃんのアップルパイ アップルパイ
- ◆うぬまま部 アクセサリー、布小物等
- ◆木香(キコ) 木のカトラリー、アクセサリー
- ◆Cafe Puppy's Wagon クレープ
- ◆hotdogsuns ホットドック
- ◆シェイプハットコーヒー影帽子
コーヒー&ロースト
- ◆CAFE & PIZZA DELTA ピザ(キッチンカー)
- ◆ちいちゃんクッキング シフォンケーキ

10月の成田山行事

お不動さまの御縁日
毎月1日、15日、28日

- ◆七五三まいり 10月1日～11月30日
- ◆学童席上揮毫大会 4日 午前7時より 信徒会館1階
- ◆ご詠歌講習会 15日 午後1時 信徒会館3階
- ◆大提燈懸吊式 19日 明王門
- ◆写経会 28日 信徒会館3階

行事は中止または内容が変更となる場合がございます。最新情報はホームページ、境内掲示、お電話にてご確認ください。

護摩木祈願のすすめ

お護摩祈禱にてお焚き上げし、お願い事が成就されますようご祈念いたします。お名前とお願い事をお書きの上、お申込み下さい。
初穂料 三百円以上、五百円以上(大)

家内安全 成田一郎



ご縁日写経会

心静かに写経し、やすらぎのひとときをお過ごし下さい。初めての方もお気軽にご参加できます。

- ◆日時 毎月二十八日 午前八時半より 午後二時半まで
- ◆場所 信徒会館三階
- ◆料金 一千元
- ◆お問い合わせ 当山法教部まで

奉納御札



自動車祈祷殿本尊供物 一对
港トラック成田講

紙上書道展

高三 山田恵理子
【評】落ちついて上手にまっすぐに書かれています。



八月

銅板志納者芳名

(順不同敬称略)

- 海部郡 江村 啓
- 揖斐郡 岩崎 光企夫
- 恵那市 渡邊 圭一
- 各務原市 (株)TEAM
- 岐阜市 横山 一仁
- 名古屋市 吉川 徹
- 多治見市 早川 雄治 勇

八月の大護摩供 修行者芳名

(順不同敬称略)

- 名古屋市 港トラック成田講
- 瑞穂市 丸門建設(株)
- 羽島市 丸門運輸(株)
- 東近江市 滋賀丸門運輸(株)
- 各務原市 (株)TEAM
- 碧南市 井上メッキ工業(株)

高一 吳竹美祐
【評】迷わない筆使いですばらしいです。



八月の登山講社

- 名古屋市 名古屋成田講
- 港トラック成田講
- 山県市 成田山岐北月参講
- ◆索の会 名古屋成田講支部 港トラック支部 岐北月参講支部

成田山成福講 信貴山参拝

成田山成福講(先達 青木一博氏)では七月二十日、恒

小四 松野叶夢
【評】手本をよく見てしっかりと書かれています。



例の信貴山・生駒山・三輪大社参拝旅行を実施いたしました。

一行は早朝五時に出発し、奈良県へ入り三輪明神や生駒山宝山寺を参拝後、信貴山へ到着いたしました。境内参拝後、朝護孫子寺本堂にて大般若のご祈禱を受け、成福院本堂にてお護摩ご祈禱を受けました。 菱木記

「編集至より」は紙面の都合上、休載いたします。



ご詠歌講習会

- ◆日時 十月十五日 午後一時より
- ◆場所 信徒会館三階 『三玉の間』

未経験者・初心者もどなたでも参加下さい

